

# 平成28年度 生活環境部 施策展開方針 報告書

## 1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01  自然・ 環境	<b>政策展開の方向性</b>																																		
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。																																		
	<b>平成28年度の実績報告</b>																																		
	01-01 人と自然の共生																																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みました。</li> <li>・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進しました。平成28年度は環境関連イベントなどを集約した、市ホームページ内の専用ページの充実と、これらの情報をまとめたガイドの作成に向けた準備を進めました。</li> <li>・イベント参加者数、花のある街並みづくり事業の活動団体数は、ともに昨年度より微増となっています。これらの指標は、イベントの開催日や参加団体の状況によって変動するものですが、環境関連のイベントの実施や、「活動協力金」の助成を通じた花のある街並みづくり事業の継続的な取り組みは、えべつ未来づくりビジョンにおける基本理念の「環境にやさしいまち」の創造に寄与しています。</li> </ul>																																		
	01-02 循環型社会の形成																																		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度中間見直しを行った「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、排出抑制・資源化・最終処分目標値の達成に向け各施策の取組を進めた結果、「市民1人1日当たりのごみ排出量」は、引続き減少傾向で推移しており、平成28年度の実績では、同計画における目標値に達する状況となりました。</li> <li>・特に排出抑制に関しては、ごみ収集日や分別などの情報を配信する「ごみ出しアプリ」のサービスをスタートしたほか、生ごみ減量化を推進するため北海道情報大学との連携による15秒CMを製作・公開や生ごみの減量に関する講習会を開催、「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」に参加し、食べきり運動のポスターを公共施設や市内の料飲店組合の店舗に掲示するなど、市民の意識の醸成に向けた啓発に努めました。</li> <li>・事業系廃棄物の減量化に関しては、民間事業者と連携して食品残渣の資源化試験に取り組みました。</li> <li>・「分別・資源化等啓発事業」については、市は古着・古布及び小型家電の拠点回収を継続し実施しているが、集団資源回収の拡大や民間事業者による回収が進むなどにより、市の回収量は前年度に引き続き減少しました。</li> </ul>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境に配慮した生活をしている市民割合</td> <td>%</td> <td>68.9</td> <td>72.9</td> <td>73.4</td> <td>69.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>緑に親しめる空間があると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>88.7</td> <td>91.6</td> <td>91.2</td> <td>91.3</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>市民1人1日当たりのごみ排出量</td> <td>g/日</td> <td>960</td> <td>952</td> <td>927</td> <td>905</td> <td>↘</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	72.9	73.4	69.6	↗	緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	91.6	91.2	91.3	↗	市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	952	927	905	↘
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標																												
	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	72.9	73.4	69.6	↗																												
緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	91.6	91.2	91.3	↗																													
市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	952	927	905	↘																													
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数</td> <td>人</td> <td>780</td> <td>1,000</td> <td>905</td> <td>1,033</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「花のある街並みづくり事業」 活動団体数</td> <td>団体</td> <td>104</td> <td>98</td> <td>101</td> <td>103</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量</td> <td>t</td> <td>36.6</td> <td>98.0</td> <td>85.0</td> <td>68.0</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数	人	780	1,000	905	1,033	↗	「花のある街並みづくり事業」 活動団体数	団体	104	98	101	103	↗	「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量	t	36.6	98.0	85.0	68.0	↗								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数	人	780	1,000	905	1,033	↗																													
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数	団体	104	98	101	103	↗																													
「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量	t	36.6	98.0	85.0	68.0	↗																													

## 政策展開の方向性

交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。

### 平成28年度の取組状況報告

#### 04-01 安全な暮らしの確保

- ・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員を配置して交通安全指導を行うとともに、交通安全イベント等で啓発を実施しました。交通安全指導員については、自治会のほかに高齢者クラブにも推薦を依頼するなど、同指導員増員に取り組み、配置人数を拡充しました。また、交通教育指導員による各年代層に応じた交通安全教室を開催して、交通安全教育を推進し、交通安全意識の向上を図りました。
- ・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談することができる場を提供し、市民の相談に関するニーズに対応するため、的確なアドバイスができるよう、市民相談員や家庭生活相談員の研修を行いました。また、市ホームページ、広報誌への掲載などにより利用促進を図りました。
- ・平成27年度から運用を開始した合同墓の利用が広まり、葬送に対する市民の多様なニーズに対応することができました。また、無縁墳墓等の改葬手続きを推進し、墓地の適正管理を図りました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	79.3	82.2	83.1	↗
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	50.7	52.5	56.3	↗
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.1	93.4	93.2	↗
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	12	12	18	↗
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	56.5	60.3	57.5	↗
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	105.8	113.6	138.2	↗

政策 08	<b>政策展開の方向性</b>																										
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。																										
協 働	<b>平成28年度 of 取組状況報告</b>																										
	08-01 協働のまちづくりの推進																										
<ul style="list-style-type: none"> <li>自治基本条例第29条に基づき、自治基本条例検討委員会を設置し、この条例が所期の目的を達成しているかどうかなどについて検討を行いました。</li> <li>自治基本条例の理念や内容の認知度を高めるため、自治基本条例の啓発を行うとともに、将来のまちづくりを担う世代に向けた「協働」意識の啓発として、市内全小学校の4年生を対象に、「協働」を知ってもらうためのリーフレットの配布と出前講座を実施しました。また、新たに市内全中学校の2年生を対象に、「協働」に関するパンフレットを配布しました。</li> <li>江別市自治会連絡協議会との連携により自治会活動研修会を開催し、自治会活動の活性化を図りました。</li> <li>自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次を担う人材の発掘、育成につなげることを目的として、これまでの地域活動運営セミナーに加え、女性対象セミナーを開催しました。</li> <li>NPO法人、江別市自治会連絡協議会と協働で構築した自治会ホームページの利用説明会を開催し、各自治会の情報発信と情報の共有化を進めるとともに、利用促進を図りました。</li> <li>市民協働を推進するため、セミナーやワークショップを開催しました。また、市民活動団体を紹介する「コラボのたね」特集冊子の改訂、市民活動を紹介する広報紙「コラボニュース」を発行するなどし、市民活動の啓発を行いました。</li> <li>成果指標の「協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合」、重点事業の進捗状況を示す「自治基本条例の認知度」は、ほぼ横ばいであり、継続的に啓発事業や自治会・市民活動団体の支援に向けた取組が必要です。</li> </ul>																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>23.1</td> <td>21.7</td> <td>24.4</td> <td>23.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合</td> <td>%</td> <td>42.7</td> <td>51.5</td> <td>52.3</td> <td>49.2</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	21.7	24.4	23.6	↗	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	51.5	52.3	49.2	↗
政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標																					
協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	21.7	24.4	23.6	↗																					
お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	51.5	52.3	49.2	↗																					
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度</td> <td>%</td> <td>38.7</td> <td>34.7</td> <td>34.7</td> <td>32.7</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数</td> <td>件</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数</td> <td>人</td> <td>—</td> <td>30</td> <td>23</td> <td>74</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	34.7	34.7	32.7	↗	「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	11	10	10	↗	「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	30	23	74	↗
「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	34.7	34.7	32.7	↗																					
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	11	10	10	↗																					
「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	30	23	74	↗																					

政策 09  計 画  推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>平成28年度の取組状況報告</b>							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	平成26年度から住基カードでの証明書等のコンビニ交付を開始し、広報誌等を活用した情報発信や出前講座、自治会等への出張受付サービス等利用拡大の取組を行いました。平成28年2月からは、マイナンバーカードでのコンビニ交付が開始され、平成28年度においても引き続き広報等を行った結果、事業の進捗状況を示す「証明書のコンビニ交付件数」は上昇しました。							
	09-03 男女共同参画による市政運営の推進							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度に改訂した、「江別市男女共同参画基本計画」に基づき、計画の重点項目として位置づけられた「男女平等・共同参画社会の実現に向けた意識づくり啓発」のため、講演会を実施しました。</li> <li>成果指標である「男女が平等だと思う市民割合」、個別計画の進捗状況を示す「男女共同参画の考え方が必要だと思う市民割合」は前年度と比較して増加しましたが、まだ十分とは言えない状況にあります。市民意識の醸成には時間を要することから、計画に基づく取組を継続的に進める必要があります。</li> </ul>							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	59.4	62.7	65.4	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	65.8	69.4	70.4	↗
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	44.3	45.1	46.3	↗	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	1,633	2,210	2,406	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考え方が必要だと思う市民割合		%	55.6	53.4	53.2	62.7	↗	

## 2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1A 多様な主体が協働するまちづくり 「協働を知ってもらう啓発事業」(市民生活課) 「市民協働推進事業」(市民生活課) 「自治会活動等支援事業」(市民生活課)</li> </ul>
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「協働を知ってもらう啓発事業」【重複】(市民生活課) 「市民協働推進事業」【重複】(市民生活課)</li> </ul>

## 3. 生活環境部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,026,228	2,083,672	2,031,203		
	特別会計 (B)	0	0	0		
	合計 (A+B)	2,026,228	2,083,672	2,031,203		
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	63	63	67		
	平均単価 (b)	7,853	7,764	7,670		
	人件費 (a×b)	494,739	489,132	513,890		
総額		2,520,967	2,572,804	2,545,093		